

町会報

えひめ

2009

5

Vol.2

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL 089-941-7598(代表)
FAX 089-945-1318



愛南大漁まつり2009 (平成21年 5月24日)



Contents

県町村会第2回全員連絡会	2
四国四県町村会会長・事務局長会議	2
県町村議会議長会第1回臨時会	3
高齢者居住安定化モデル事業	3
町(市)新規・初級職員研修会	4
全国簡易水道協議会中国・四国ブロック会議	5
第34回議長・副議長研修会	5
一筆	7
5月の行事	7

愛南町を代表する2大イベント「御荘湾立て干し網」と「かつおフェア」を同時開催。立て干し網は御荘湾の対岸まで網で仕切り、逃げ場を失った魚をタマや手づかみでとらえる初夏の風物詩。かつおフェアでは、深浦港で水揚げされたカツオの販売やわら焼きによる「カツオのタタキ」の実演など数多くの催しが開催され、多くの観光客でにぎわう。

地デジ完全移行に向けて

第2回全員連絡会

平成21年度第2回全員連絡会は、8日午後5時から、にぎたつ会館で開催。

出席者、白石会長、山下副会長、上村監事、高野久万高原町長、中村砥部町長、稲本内子町長、阪本松野町長、甲岡鬼北町長、清水愛南町長。なお、当日の協議事項は次のとおり。

◆協議事項

1 2011年地デジ完全移行に向けた取組みについて
総務省四国総合通信局倉橋情報通信部長から

2011年のアナログ放送が終了することに伴い、公共施設については、本年12月までに改修をお願いし進めている。既に11市町で公共放送のデジタル化の計画を作っていたらいており、他の市町でも策定中か検討中で、公共放送のデジタル化については、本年度の補正予算で検討していただきたい。

地デジ完全移行に向けた取り組みについて、①高齢者への説明会を全市町において実施、②NHKの放送受信料の全額免除となっている世帯を対象に簡易チューナーの配布、③アナログからデジタルの変更に伴う難視聴対策の実施④共同受信施設の改修等は本年度と来年度で計画を進めている。

次に、現在審議中の総務省関係の補正予算関係等説明があり、種々質疑の結果、一同了承した。

2 本会臨時総会について
事務局から6月1日午前10時30分から開催したいことを説明し、一同了承した。

3 財団法人全国自治協会愛媛県災害共済支部委員会の組織及び運営に関する規程の一部改正について
事務局から

支部委員会の審議事項は、予算の議決と決算の認定である。現在、これら審議事項の審議は、全町長が出席する全員連絡会で行っている。従って、支部委員会の構成を定める第2条を「支部委員会の委員は、愛媛県内の町長の職にある者をもって充てる。」と改正するものである。

旨、別紙(省略)により説明があり、協議の結果、改正内容を修文の後、改正すること同一了承。平成21年5月8日から施行することとなった。

4 その他

① 次回の本会全員連絡会開催について
② その他
町長視察研修について協議の結果、実施すること同一了承。日程調整等、細部については会長に一任することとなった。

四国四県町村長大会

10月1日 高知市で開催

四国四県町村会長・事務局長会議が5月11日、高知市において開催された。

会議では、①平成20年度四国四県町村長大会決算について②平成21年度四国四県町村長大会開催要綱(案)について③平成21年度四国四県町村

長大会予算(案)について④平成21年度四国四県町村長大会開催に伴う依頼事項について⑤全国町村会次期役員について⑥その他等を協議し、本年度の大会を、10月1日(木)午後3時から高知市の「高知新阪急ホテル」において開催することになった。

平成21年度四国四県町村長大会開催要綱

- | | |
|----------|--|
| 1. 名称 | 四国四県町村長大会 |
| 2. 目的 | 四国四県の町村長が一堂に会し、町村自治に関する当面の重要問題について審議決定し、その実現を図り、町村自治の振興と住民福祉の増進を期する。 |
| 3. 主催 | 四国四県町村会共催 |
| 4. 開催日時 | 平成21年10月1日(木)
(1) 会議 午後3時00分開会 午後4時30分閉会
(2) 意見交換会 午後5時00分開会 午後7時00分閉会 |
| 5. 開催場所 | 「高知新阪急ホテル」3階 花の間
住所 高知市本町4丁目2番50号 TEL 088-873-1111 |
| 6. 出席者 | 四国四県町村長 全員 |
| 7. 提出議題 | 8 題程度 (各県から3～4 題提出し、取りまとめる) |
| 8. 大会次第 | (1) 開会のことば
(2) 国歌斉唱
(3) 地元会長あいさつ
(4) 宣言
(5) 来賓祝辞 高知県知事、全国町村会長、高知県議会議長
高知市長会長、高知県町村議会議長会長
(6) 祝電披露
(7) 議長選出
(8) 議事 (イ) 前大会経過報告
(ロ) 各県提出議題審議
(9) 決議
(10) 実行運動方法協議
(11) 次期大会開催県の決定
(12) 閉会のことば |
| 9. 意見交換会 | (1) 開会
(2) 地元会長あいさつ
(3) 乾杯
(4) 懇談
(5) 万歳三唱
(6) 閉会 |

会長に西村良彰氏(砥部町議長)を選出

副会長 吉村直城氏(愛南町議長)
監事 菊池孝平氏(伊方町議長)

愛媛県町村議会議長会は、5月25日自治会館において「平成21年度臨時会」を開催した。

会議には、土居会長職務代理者副会長（上島町議長）、瀧野久万高原町議長、伊賀上松前町議長、西村砥部町議長、山崎内子町議長、菊池伊方町議長、稲田松野町議長、山崎鬼北町議長及び吉村愛南町議長の全議長が出席。

会議は次項により進められた。

【自己紹介】

- 1 開会
- 2 あいさつ
土居副会長からあいさつ
- 3 会議録署名人の指名
土居副会長が議長となって、次のとおり指名した。
西村砥部町議長
稲田松野町議長
- 4 報告
(1) 行事関係について



会長 西村良彰氏



副会長 吉村直城氏



監事 菊池孝平氏

5 協議

- (1) 任期満了に伴う会長、副会長及び監事の選挙について
事務局から「現役員（会長、副会長、監事各1人）の任期が6月2日に満了することから、次期役員を選出するものである。選出方法は、規約運用内規に基づき、会長は第1ブロックから、副会長及び監事は第2ブロックから選出することとなる」旨、説明。
協議の結果、一同了承し、ただちに休憩し選挙に入った。再
- (2) 議長、副議長及び事務局体制について
事務局から前回定例会以降、5月24日までの本会関連行事について報告があり、一同了承。
- (3) 議長の異動状況等について
事務局から資料に基づく説明があり、一同了承。

開後、各ブロックから先のとおり協議結果の発表があり、満場一致で新役員を選出した。

〈新役員〉

会長 西村良彰
副会長 吉村直城
監事 菊池孝平
（西字和郡伊方町議長）
（南宇和郡愛南町議長）

なお、任期は平成21年6月3日から平成23年6月2日までの2年間。

(2) 平成21年度第1回町議会議員研修会

（本会創立60周年記念議員研修大会）について
事務局から「今年の本会創立60周年に当たることから第1回議員研修会に合わせて記念大会を別紙（省略）により開催する」旨の説明があり、協議の結果、原案のとおり開催することに決定した。

(3) 第50回四国地区町村議会議長会研修会

事務局から「恒例の四国地区議長会研修会が今年には本県が当番であることから、第2回議員研修会に合わせて別紙（省略）のとおり開催する」旨の説明があり、協議の結果、原案のとおり開催することに決定した。

(4) その他

次回定例会について
日程等、新正副会長に一任された。

高齢者居住安定化モデル募集

国土交通省

国土交通省は、高齢者世帯や要介護者等の増加に対応し、高齢者が安心して生活できる住まい・住環境の整備により、高齢者の居住の安定確保を推進するとともに、地域の活性化等を図ることを目的として「高齢者居住安定化モデル事業」を実施。過疎・高齢化が著しい中山間地の「限界集落」などで暮らす高齢者が共同生活を送るため、住宅を改修する場合は補助制度を設け、補助希望者の募集を行った。（第1回目は平成21年4月25日～5月25日、今後は、第2回目を8月以降に予定。なお、公募する提案事業の種類、選定方法は次のとおり）

1 公募する提案事業の種類

- ① 住宅及び高齢者の居住の安定確保に視する施設の整備（新築、取得又は改修）
- ② 高齢者の居住の安定確保に関する技術の検証（先導的な提案に係る居住者実験、社会実験等）
- ③ 高齢者の居住の安定確保に関する情報提供及び普及（展示用住宅の整備、展示用モデルの作成、その他の情報提供及び普及）

2 選定方法

応募提案については、（財）高齢者住宅財団及び（株）福祉開発研究所が、学識経験者からなる高齢者居住安定化モデル事業評価委員会による評価をもとに評価結果を国土交通省に報告します。これを踏まえ、国土交通省がモデル事業を選定します。

新規採用・初級職員研修会

あわせて50人が受講

本会は、本年度の「町(市)職員研修計画」に基づいて、「新規採用職員研修会」「初級職員研修会」(5月13日から15日まで)をえひめ青少年ふれあいセンター(松山市上野町)において、それぞれ実施した。

新規採用職員研修、初級職員研修の修了証書に替えて別項「受講者名簿」を掲載する。

平成21年度「新規採用職員研修会」受講者名簿

市町名	課名	氏名
上島町	企画情報課	岡田 浩枝
〃	教育課	田名後 梓
〃	健康推進課	澤村 智子
〃	健康推進課	山本 麻衣
松前町	税務課	白石 未和
〃	保険課	西畑 佳樹
〃	福祉課	山本 祐輝
〃	松前保育所	月本 光咲
〃	小富士保育所	松田 直子
砥部町	総務課	溝田 達矢
〃	企画財政課	田鍋 直子
〃	戸籍税務課	森岡 誠
〃	介護福祉課	澤田 一虎
〃	保険健康課	宮田 明葉
内子町	教育課	上岡 琢磨
〃	総務課	松浦 直樹
伊方町	商工観光課	佐々木利裕
〃	政策推進課	松下 洋二
〃	農林水産課	西村 芳彦
鬼北町	企画財政課	船本 晃世

平成21年度「初級職員研修会」受講者名簿

市町名	課名	職名	氏名
高原町	保健福祉課	保健師	永井 裕子
〃	保健福祉課	管養士	井上須美子
松前町	松前幼稚園	教諭	大西 美香
〃	総務課	事務	高橋 陽子
〃	保険課	係員	田中 浩介
〃	町民課	係員	松田 拓郎
〃	まちづくり課	係員	川上 純司
〃	健康課	保健師	谷川 義彦
〃	健康課	保健師	平井榮理子
砥部町	保険健康課	栄養士	光井 雅美
〃	住民福祉課	主事	三好 力
〃	住民福祉課	主事	山田 光恵
〃	産業建設課	主事	宮田 和幸
〃	産業建設課	主事	武田 敏往
〃	生涯学習課	主事	朝見 幸司
伊方町	中央公民館	主事	高月 基喜
〃	下水道課	技師	松澤 俊英
〃	水道課	主事	明神 麻視
〃	環境衛生センター	主事	大西 恒次
〃	御荘B&G海	主事	浜岡 邦之
〃	洋七センター	主事	坂本 涼
〃	国保一本松病院	主事	山本 時也
〃	市民生活課	主事	山本 周平
〃	市民生活課	主事	河野 みのり
〃	明浜教育課	主事	
〃	保徳福祉課	主事	

平成21年度 町(市)初級職員研修会 研修日程

時間帯	〈第1日目〉 5月13日(水)	〈第2日目〉 5月14日(木)	〈第3日目〉 5月15日(金)
6:30		起床	起床
7:00		朝の集い (7:00~7:10)	朝の集い (7:00~7:10)
		清掃 (7:10~7:30)	清掃 (7:10~7:30)
8:00		朝食、研修の準備等 (7:30~8:20)	朝食、研修の準備等 (7:30~8:20)
		研修「地方税制度」 (8:30~10:20)	研修「選挙制度」 (8:30~10:50)
9:00			
9:30	集合 (県自前会館の場合)		
10:00	研修会場 受付		
10:30	開講式 オリエンテーション	研修「地方公務員制度」 (10:30~12:00)	研修「自己表現の仕方」 (11:00~12:00)
11:00	研修「地方公務員共済組合制度」 (11:30~12:00)		
12:00	〈昼食〉	〈昼食〉	〈昼食〉
13:00	研修「地方自治制度」 (13:00~14:50)	研修「地方財政制度」 (13:00~16:30)	研修「地方行政」 (13:00~14:20)
14:00			効果測定 (14:30~15:00)
15:00	研修「電子自治体時代」 (15:00~16:30)		奉仕活動 (15:00~15:20) 閉講式 (15:25~)
16:30	代表者会 (16:30~17:00)	代表者会 (16:30~17:00)	解散 (15:30)
17:00	夕べの集い (17:00~17:20)	夕べの集い (17:00~17:20)	
18:00	夕食 (交歓会) (17:20~18:00)	夕食 (交歓会) (17:20~18:30)	
19:00	研修「倫理と自己啓発」 (19:00~20:30)	軽スポーツ (19:00~20:30)	
20:00	入浴 (20:30~22:10)	入浴 (20:30~22:10)	
22:30	消灯	消灯	

平成21年度 町(市)新規採用職員研修会 研修日程

時間帯	〈第1日目〉 5月13日(水)	〈第2日目〉 5月14日(木)	〈第3日目〉 5月15日(金)
6:30		起床	起床
7:00		朝の集い (7:00~7:10)	朝の集い (7:00~7:10)
		清掃 (7:10~7:30)	清掃 (7:10~7:30)
8:00		朝食、研修の準備等 (7:30~8:10)	朝食、研修の準備等 (7:30~8:10)
		研修「地方自治・財政・税のしくみ」 (8:30~11:20)	研修「公文書の作成と扱い方・整理」 (8:30~10:20)
9:00			
9:30	集合 (県自前会館の場合)		
10:00	研修会場 受付		
10:30	開講式 オリエンテーション	研修「地方公務員共済組合制度」 (11:30~12:00)	研修「電子自治体時代」 (10:30~12:00)
11:00	研修「講話」 (11:30~12:00)		
12:00	〈昼食〉	〈昼食〉	〈昼食〉
13:00	研修「公務員のあり方」 (13:00~13:50)	研修「電話の応対等」 (13:00~14:50)	研修「地方行政について」 (13:00~14:20)
14:00	研修「接遇」 (14:00~16:30)		効果測定 (14:30~15:00)
15:00		研修「職業人の心構え」 (15:00~16:30)	奉仕活動 (15:00~15:20) 閉講式(15:25~) 解散(15:30)
16:30	代表者会 (16:30~17:00)	代表者会 (16:30~17:00)	
17:00	夕べの集い (17:00~17:20)	夕べの集い (17:00~17:20)	
18:00	夕食 (交歓会) (17:20~18:00)	夕食 (交歓会) (17:20~18:30)	
19:00	研修「倫理と自己啓発」 (19:00~20:30)	軽スポーツ (19:00~20:30)	
20:00	入浴 (20:30~22:10)	入浴 (20:30~22:10)	
22:30	消灯	消灯	

中国・四国ブロック会議 良質・安全な水の確保を

平成21年度全国簡易水道協議会中国・四国ブロック会議が5月12日、香川県琴平町の「琴参閣」において、開催され、中国・四国の関係者51人が出席した。本県からは稲本会長(内子町長)、県環境政策課の担当職員ら4人が出席した。

全国簡易水道協議会中国・四国ブロック会議次第

- 1 開会
- 2 開会あいさつ
- 3 来賓あいさつ
- 4 議事

- ① 議長選出
- ② 各県提出議題(要望事項)審議
- ③ 中国・四国ブロック会議決
- ④ 中国・四国ブロック会議次
- ⑤ 期開催の決定

議案審議

特別講演

演題：「最近の水道行政の動向と課題」

講師：厚生労働省健康局水道課課長補佐 木下 昌樹

なお、会議次第は次のとおり。

決議

水道は、国民の日常生活に密着した不可欠な生活基盤であり、健康と福祉に直結した施設である。良質・安全な水の安定的供給にできることは、我々に課せられた使命である。

しかしながら、未普及地域の水道布設の改善、水源水質の悪化、地震等災害への対応など水道事業を取り巻く課題は山積しており、脆弱な市町村財政を圧迫している。

よって、水道事業がその責務を全うするため、国に対して次の6項目の実現を強く要望するものである。

- 1 水道未普及地域の解消
 - 1 国庫補助制度の継続
 - 1 簡易水道における補助率の引き上げ
 - 1 簡易水道における補助採択要件の緩和
 - 1 統合後の旧簡易水道事業分の財政措置
 - 1 過疎地域自立促進特別措置法執行に伴う新たな過疎対策
- 以上決議する。

平成21年5月12日

全国簡易水道協議会
中国・四国ブロック会議

第34回町村議会

議長・副議長研修会

メルパルク東京で開く

全国町村議会議長会主催による第34回町村議会議長・副議長研修会が、5月19・20日の両日、東京・メルパルクホールで開催され、本県から16名の正副議長ほか関係者が出席した。

研修会は、原全国議長会会長(福岡県)のあいさつで始まり、次のとおり講演やシンポジウムが開催された。

【講演】

○「日本再生のための政治と自治」

東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授：姜 尚中氏

○「地域に根差した産業振興」

由布院玉の湯代表取締役社長：桑野和泉氏

○「小さな自治から大きな未来へ：自治の哲学と戦略」

千葉経済大学学長：小滝敏之氏

【シンポジウム】

○基調講演

「地方自治体のあり方と今後の町村議会」

成蹊大学名誉教授：佐藤 竺氏

○パネルディスカッション

テーマ

「あるべき議会像を求めて」

議会の活性化実践例」

コーディネーター

全国町村議会議長会議事調査部長

岡本 光雄氏

パネリスト

北海道白老町議会議長

堀部登志雄氏

宮城県本吉町議会議長

高橋 清男氏

山梨県身延町議会議長

穂坂 英勝氏

徳島県北島町議会議長

伊勢 政二氏

都道府県会長会を開催

全国町村議会議長会

全国町村議会議長会は、5月21日全国町村議員会館で都道府県会長会ほか関連会議を開催した。

会議は、はじめに役員補欠選挙を行い、続いて各団体の平成20年度決算の審議を行い、原案のとおり承認された。

次に、「町村議会の制度・運営に関する検討委員会の審議状況」について説明があり、最後に「第3次地方(町村)議会活性化研究会の審議状況」及び「第29次地方制度調査会の審議状況」の報告があった。

なお、本会から会長職務代理者副会長と事務局長が出席した。

全国町村議会議員 新団体補償制度 (傷害総合保険)

- 保険期間 平成21年7月1日から平成22年7月1日までの1年間(随時加入できます。)
- 加入資格 全国の町村議会議員等、議会事務局職員、系統町村議会議長会職員

補償の対象となる場合(例えば次のような場合、補償の対象となります。)

ケガ

加入者(議員)ご本人

および

配偶者

(夫婦型にご加入の場合)



演説中・公務中の事故



車での移動中の事故



飛行機搭乗中の事故



スポーツ中の事故



包丁で指を切った



ドアにぶつかりケガをした



階段で転んでケガをした

夫婦型のご加入をおすすめいたします

賠償責任



自転車で他人にぶつかりケガをさせた



飼い犬が他人に噛みついた



同居の子ども・孫が他人のものを破損した。



買い物中に誤って商品をこわした

補償額と掛金(保険料+制度運営費)

(保険期間1年間 職種級別A級)

加入タイプ		本人型		夫婦型	
ケガの補償の対象者		加入者(議員)本人		加入者(議員)本人 配偶者	
補償内容		保険金額		保険金額	
ケガ	死亡	交通事故	1,570万円	加入者(議員)本人の保険金額は本人型と同額です。	1,508万円
	後遺障害	交通事故以外のケガ	700万円	(注)本人型と夫婦型は、重複して加入できません。	700万円
		交通事故	日額8,000円		日額8,000円
	入院	交通事故以外のケガ	日額4,000円		日額4,000円
		交通事故	8万円・16万円・32万円		8万円・16万円・32万円
	手術	交通事故以外のケガ	4万円・8万円・16万円		4万円・8万円・16万円
交通事故		日額2,500円	日額2,500円		
通院	交通事故以外のケガ	日額1,500円	日額1,500円		
	賠償責任	個人が日常生活で、他人の身体、財物を害し、法律上の賠償責任を負った場合(除く自動車事故、風致事故など)	最高5,000万円(自己負担額なし)	最高5,000万円(自己負担額なし)	
掛金	年1回払(6月)	22,000円(保険料20,000円)	35,000円(保険料33,000円)		

本年度は、約18%(注)の割引となります。
(注)団体割引30%、過去の損害率による割増30%、大口割引10%を乗算しています。

制度の特長

- 町村議会議員の皆さまがご加入いただける制度です。
- 議会議員を退職後も、継続してご加入いただけます。(掛金のお支払いは口座振替となります。)
- 公務中のケガから日常生活のケガまで、国内・国外を問わず24時間補償します。
- 地震によるケガも補償します。
- 加入の際、医師の診査などは不要で、年齢に関係なくご加入いただけます。

◎ご加入のお申込みは◎
町村議会事務局まで

中途加入時の掛金(保険料+制度運営費) 補償期間(保険期間) 平成22年7月1日まで

加入月日	掛金		加入月日	掛金	
	本人	夫婦型		本人	夫婦型
平成21年7月1日	22,000円(保険料20,000円)	35,000円(保険料33,000円)	平成22年1月1日	11,000円(保険料10,010円)	17,500円(保険料16,520円)
8月1日	20,200円(保険料18,340円)	32,100円(保険料30,250円)	2月1日	9,200円(保険料8,330円)	14,600円(保険料13,750円)
9月1日	18,400円(保険料16,670円)	29,200円(保険料27,500円)	3月1日	7,400円(保険料6,670円)	11,700円(保険料11,000円)
10月1日	16,500円(保険料15,010円)	26,300円(保険料24,760円)	4月1日	5,500円(保険料5,000円)	8,800円(保険料8,260円)
11月1日	14,700円(保険料13,330円)	23,400円(保険料22,000円)	5月1日	3,700円(保険料3,330円)	5,900円(保険料5,500円)
12月1日	12,900円(保険料11,670円)	20,500円(保険料19,250円)	6月1日	1,900円(保険料1,660円)	3,000円(保険料2,750円)

全国町村議会議員互助会(保険契約者)

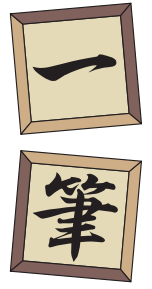
〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館 電話 03-3264-8172

●本保険制度は、株式会社損害保険ジャパンを幹事保険会社とする損害保険会社5社の共同引受であり、幹事保険会社が他の保険会社の代理・代行を行います。引受保険会社は、各々の引受割合に応じて連帯することなく単独個別に保険契約上の責任を負います。

●ご契約者以外に対象となる方(被保険者)がいらっしゃる場合には、その方にもこのパンフレットに記載した内容をお伝えください。このパンフレットは概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン営業店までお問い合わせください。

◎取扱代理店 株式会社まちむら 〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館 電話 03-3264-6830

◎幹事引受保険会社 株式会社損害保険ジャパン 営業開発第二部第三課 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 電話 03-3349-3287



話題に終わらせない

本年度の政府補正予算14兆円が、5月29日成立した。内容（現時点）は、全て完成品？ではないが、先約定額給付金が思ったような成果・景気上昇に繋がらなかった時期、この緊急補正が兎にも角にも景気回復になればと願う：期待は大きい。

米国の金融危機に端を発し、経済のグローバル化を改めて示され、世界を瞬時に駆け巡った環境からの脱却は、厳しく難しいようだ。今回の危機により、人口30万人の静かなアイルランドは、一人当たりGNPが米国を越し、福祉国家、理想国として、金融立国、世界の金融センターを目指していたが、急な利益追求は、この度の荒波によってもろくも破綻の道へ：らしい。

『富は人を変える』（同国の諺）を噛み締めているかもしれない。

国・地方を合わせ1千兆円にならんとする借金財政の中の補正予算調整、景気回復の呼び水となって1千4百兆円と云われる国民預貯金、30兆円と云う筆筒預金が、市場流通に出回ってくるのであろうか？。他

人様の金塊、埋蔵金の行方も気になるところである。日本人も『富は人を変える』であるか？、でないか？。

『人間は、果たすべきものを持って生まれる』（天昇院篤姫）。その人間が操れる金（銭）も流通してこそ本来の役割・価値があらうと云うもの、一ヶ所に留まらず、独り占めにならずして大小さまざまな通りを隅々まで回遊してほしい。

さて、ここで経済（金銭）社会偏重の価値観を少し転換、視点を変えてみては如何。まさに生産性のある第一次産業を目指す絶好の時こそは今である。かつて見向きもしなかった農・林業の若年層の志向は現代の就業環境から今日確実に増している。農業にあつては、その就業が高齢化（65歳以上が60%占める）、39万鈔（埼玉県の面積）におよぶ忘れ農地、食糧自給率アップが課題とされており、その解決に取り組める時でもある。次世代を展望し、話題のみに終わらせない環境づくりの意識と実践対応が、関係者のみならず皆に求められるところである。情緒にあらず「一石五鳥」以上を得られるかも…。

(T)

「人間は道具を使う動物である。」
(カーライル 英国の評論家)

5月の会と催し

- ▽8日 愛媛県企業連合会第38回定期総会、愛媛県人権教育協議会第42回定期総会、愛媛県町村会平成21年度第2回全員連絡会
- ▽11日 都道府県退職手当組合職員研修会、四国四県町村会会長事務局長会議
- ▽12日 平成21年度全国簡易水道協議会中国・四国ブロック会議、平成21年度愛媛県消防協会評議員会
- ▽13日～15日 町（市）新規採用職員研修会、町（市）初級職員研修会
- ▽14日 愛媛県国際交流協会平成20年度監事監査、平成21年度愛媛県県民総合文化祭実行委員会、松山空港利用促進協議会平成20年度監事監査
- ▽15日 愛媛県水防協議会
- ▽18日 平成21年度財団法人愛媛の森林基金運営協議会
- ▽19日～20日 第34回町村議会議長・副議長研修会
- ▽20日 平成21年度愛媛県非常通信協議会委員会、愛媛県消防協会第84回殉職消防職団員慰霊祭及び平成21年度愛媛県消防大会、愛媛県暴力追放センター平成21年度理事会、町村議会の制度・運営に関する検討委員会
- ▽21日 全国町村議長会都道府県会長会ほか関連会議
- ▽21日～22日 災害共済関係事業事務研修打合せ
- ▽22日 平成21年度愛媛県統計協会役員会及び総会、愛媛県廃棄物処理センター平成20年度事業報告及び収支決算の監査
- ▽23日 愛媛県浄化槽管理センター第163回理事会並びに第35回通常総会
- ▽25日 平成21年度松山空港利用促進協議会理事会、愛媛県町村議長会第1回臨時会、町議会事務局長会議
- ▽26日 愛媛県土木協会第60回通常総会・役員会、財団法人えひめ地域政策研究センター第19回評議員会、日本アグリビジネスセンター理事会
- ▽27日 愛媛県信用保証協会平成21年度第1回理事会、平成21年度財団法人愛媛県廃棄物処理センター第1回理事会、果実・野菜基金協会統合に係る第5回検討委員会
- ▽28日 内外情勢調査会松山支部懇談会、えひめ愛フード推進機構平成21年度第1回幹事会、愛媛県農業信用基金協会監査、全国町村会政調幹事・災害共済幹事合同会議、全国町村会政調幹事会（部会）

夏だ!

太陽

SUN サン

SUN サン

3億円

億万長者は
あなた力モメ!

2009年 市町村振興宝くじ

1等前後賞合わせて

サマージャンボ 3億円

1等:2億円 前後賞各5千万円 2等:1億円

7/13 月 発売

発売期間 7/13 月 ▶ 7/31 金
抽せん日 8/11 火

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

財団法人 愛媛県市町村振興協会